

<b>1. 評価対象事務事業</b>		シート作成日	平成25年9月24日
事業名	消防庁舎維持管理事業	担当課・係名	消防総務課消防総務係
総合計画実施計画事業 (認定番号・事業名)	—	事業番号	2
行革大綱実施計画事業 (細目コード・事業名)	—	事業開始年度	—

**2. 事業の概要**

目的 (何のために)	災害に対応するための施設、設備等の維持管理を行い、円滑な消防業務の遂行並びに災害拠点としての機能維持				
対象 (誰を・何を)	消防庁舎				
内容	施設・設備の保守点検と清掃業務を委託、当直職員の寝具借上げ、光熱水費執行管理及び庁舎維持管理				
根拠法令・条例等					
執行体制	<input type="checkbox"/> 町職員実施 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託あり <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> その他				
	単位	平成23年度 (決算)	平成24年度 (決算見込)	平成25年度 (予算)	
事業費	直接事業費 (a)	千円	4,534	4,449	4,415
	国庫支出金	千円			
	県支出金	千円			
	起債	千円			
	その他	千円	7	36	
	一般財源	千円	4,527	4,413	4,415
	職員人数 (概算職員数)	人			0.27
	人件費計 (b)	千円			1,585
総事業費 (a)+(b)	千円	4,534	4,449	6,000	
事業費内訳 H 25 年度	需用費3,020千円、委託料849千円、使用料及び賃借料536千円、原材料費10千円				

**3. 指標値の推移**

各種指標の実績と見込み、目標 (指標名)		単位	平成23年度 (実績値)	平成24年度 (実績値)	平成25年度 (見込み又は計画値)
対象指標 (対象者数等)	① 消防庁舎	箇所	1	1	1
	②				
活動指標 (活動量)	① 勤務日数	日	366	365	365
	②				
成果指標 (達成度等)	① 消防庁舎が正常に機能した日数	日	366	365	365
	②				

#### 4. 事務事業の評価

妥当性	・実施主体は妥当か	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当 <input type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 変更の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	常備消防の活動拠点施設としての実施主体として妥当である。
妥当性	・実施手段は妥当か	<input type="checkbox"/> 妥当 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね妥当 <input type="checkbox"/> 改善の必要あり <input type="checkbox"/> その他
	理由	庁舎の諸設備等は老朽化しているが、限られた予算の中で適正に維持管理しており概ね妥当である。
成果	・意図した成果が得られているか。	<input checked="" type="checkbox"/> 得られている <input type="checkbox"/> おおむね得られている <input type="checkbox"/> 得られていない <input type="checkbox"/> その他
	理由	大きなトラブルも無く機能できている。
効率性	・コストに対して効率的か	<input type="checkbox"/> 効率的 <input checked="" type="checkbox"/> おおむね効率的 <input type="checkbox"/> 非効率 <input type="checkbox"/> その他
	理由	主に実働兼務の職員による営繕により、おおむね効率的に実施している。
効率性	・コストの削減等を図ったか	<input checked="" type="checkbox"/> 図った <input type="checkbox"/> 図られていない <input type="checkbox"/> 図る余地は無い <input type="checkbox"/> その他
	理由	消防の特殊な勤務体制（24時間365日）の中で、経費を最小限に抑え削減を図り、可能な限り自己改修による営繕を実施している。
担当課による評価	<input checked="" type="checkbox"/> A 妥当性、成果、効率性はおおむね良いが、改善の余地がある <input type="checkbox"/> B 事業の一部見直しが必要 <input type="checkbox"/> C 事業の抜本的な見直しが必要 <input type="checkbox"/> D 事業継続の必要性が低い（休止・廃止）	<b>評価理由</b> 老朽化する施設の機能を維持するためには、予算配分の増資が必要であると思われる。

#### 5. 改革・改善の方向性（平成 26 年度以降）

① 改革・改善への取り組み
消防活動の拠点施設の再整備を検討していく必要がある。
② 平成26年度に着手する事項
継続的に光熱水費の削減に努めると共に、照明のLED化への転換を現行の光熱水費とリース料を比較して検討する。 委託業務内容の見直しによるコスト削減。
③ その他（課題、調整事項等）
庁舎の老朽化に伴い緊急修繕が頻発している状態であるため、庁舎内外に及ぶ再整備が必要。

#### 6. 平成26年度事業への取組み状況（改善内容等）

庁舎及び設備の経年劣化や老朽化は避けられないが、継続的に光熱水費の削減に努めるとともに委託業務内容の見直しを行う。
---